

# 請願 陳情

12月定例会では、請願4件を新たに受理し、継続審査分の請願7件とあわせて審議しました。その結果4件を採択し、7件を継続審査としました。

陳情については、継続審査分の9件を審議しました。その結果すべて継続審査としました。また5件の陳情を新たに受理し、うち1件は取り下げがあり、4件について全議員及び執行機関に陳情書の写しを配付しました。

採択した請願の要旨は次のとおりです。なお、意見書の提出を伴う請願2件については、意見書欄に掲載してあります。

## ゆうやけ第2子どもクラブへの援助(請願)

ゆうやけ子どもクラブは発足以来、障害児の日中活動の場として活動を行ってきました。しかし近年は、入会希望が特に多くなっており、平成14年4月末現在で25名ほどの待機児がいます。さらに、とりあえず週1回の通所入会し、毎日通所を待っている子どもは10数名います。

1 ゆうやけ第2子どもクラブに対して、東京都の心身障害者(児)通所訓練等事業に基づいて早急に補助金を交付していただきたい。

ゆうやけ子どもクラブが平成10年に作成した将来構想書の内容の柱になるのは、市内の障害者を持つ子どもの放課後対策の将来を見通したとき、小平の西側地域にあるゆうやけ子どもクラブに続いて、東側地域にも少なくとももう一つゆうやけ子どもクラブをつくる必要があるということです。この構想に基づき、

2 ゆうやけ第2子どもクラブに対して、活動場所が確保できるように支援していただきたい。

3 現在策定中の新しい小平市地域保健福祉計画の中に、障害者を持つ子ども放課後対策の充実について盛り込んでください。

請願者 小平市小川町二丁目 ゆうやけ子どもクラブ 代表者 村岡真治 外1万1千2人

## 乳児保育奨励費等(請願)

私も小平市認定保育室は、市内、地域の親子と深いかわりを保ち続けています。親の多様な職場環境に合わせた対応を迫られる中、都がゼロ歳児に偏った補助額に変えたことにより、市内認定保育室連絡会は深刻な

危険感を抱いています。ゼロ歳児の在籍数に運営を左右され、小平市独自の乳児保育奨励費に頼るしかないのが現状です。子を預ける父母の中には、認定保育室ならではの温かみある保育に引かれてはいる者も多数い



みんなでリズムに乗って(小平市認定保育室 むさし保育室)

ますが、非常に高い一律の保育料を徴せざるを得ない状況にあります。乳児保育奨励費が見直されることで、保育料上限が解除され、預けづらく働きづらいう状況に父母が追い込まれてしまつことなどを強く危惧しています。保育室という、安心して働き続けるためのかえがたい環境を守っていただきたいのです。

請願者 東大和市清原二丁目 小平市認定保育室連絡会 代表 森 祥子 外2千7百90人

## 意見書

12月定例会では、議員提出議案の可決により、4件の意見書を関係機関へ送付しました。(要旨掲載)

意見書とは、市など地方公共団体の公共の利益に関することについて、議会としての意思をまとめ、国会または関係行政庁に意見として提出するものであり、地方自治法第99条に定められています。

都立病院の統廃合計画の再検討を求め意見書

東京都は、都立病院改革マスタープランに基づき、都立病院

影響を及ぼすこととなります。今日、都立病院のあり方は、都民の生命と健康に深くかわるものとなっており、慎重な対応が望まれます。

よって本市議会は、東京都に対して、都立病院の統廃合計画は、都民と自治体の声をよく聞き、改めて再検討することを強く求めます。

東京都知事あて 公団家賃の値上げ見合わせを求め意見書

公団住宅居住者は、4月からの家賃値上げと都市基盤整備公団廃止後の公団住宅に関する法案審議で、住まいの先行きに不安を感じています。深刻な不況が続くこの時期に、家計の最大の支出である家賃の値上げは大変厳しいものと考えられます。

さらに、特殊法人等整理合理化計画の閣議決定により、公団の廃止・独立行政法人化にあわせ、既存住宅の棟単位の売却等が決められています。しかし通都国会に提出が予想される法案が、居住者の住まいの安定を脅かすものであつてはなりません。

よって本市議会は、政府に対して次の事項を実現するよう強く要望します。

1 公団は、平成15年4月に実施を予定している継続家賃の値上げを行わないこと。

2 公団は、高家賃を引き下げるとともに、空き家の解消を図ること。

3 公団は、公団法及び国会決議の趣旨に沿い、低所得高齢世帯等への家賃減免と子育て世帯への居住支援措置をとり、居住世帯の所得、家族構成等に合わせた適正な家賃設定を検討する

## 今後の市議会の日程(予定)

開会時刻は原則として午前9時、場所は市役所7階	
2月7日(金)	総務委員会
2月10日(月)	生活文教委員会 請願・陳情締め切り(午前中)
2月12日(水)	厚生委員会
2月14日(金)	建設委員会
2月25日(火)	3月定例会本会議(初日)
2月26日(水)	3月定例会本会議(一般質問)
2月27日(木)	3月定例会本会議(一般質問)
2月28日(金)	3月定例会本会議(一般質問)
3月3日(月)	予算特別委員会(一般会計)
3月4日(火)	予算特別委員会(一般会計)
3月5日(水)	予算特別委員会(一般会計)
3月6日(木)	予算特別委員会(特別会計)
3月11日(火)	総務委員会 請願・陳情締め切り(午前中)
3月12日(水)	生活文教委員会
3月13日(木)	厚生委員会
3月14日(金)	建設委員会
3月25日(火)	3月定例会本会議(最終日)

## 議場見学

ことば明らから。よって本市議会は、以下の事項につき、強く要請します。

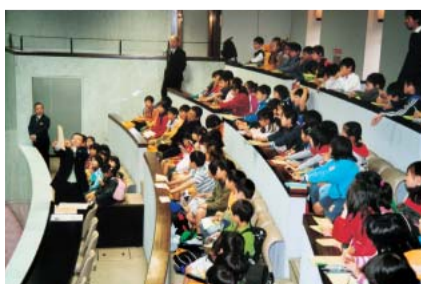
1 民間福祉施設への人件費補助の削減に当たっては、市などによる肩がわり措置などの事態を生じることが行わないこと。

2 都立福祉施設の廃止や縮小、民間移譲等に当たっては、市などの福祉サービス基盤整備への支援を拡充すること。

3 私立保育園を初めとした民間福祉施設への補助や都立福祉施設のあり方について都が検討する際は、まずサービス事業者の理解を求め、市なども協議しその意見を十分に尊重すること。

東京都知事あて 東京都知事あて

今回の定例会では、4月から市議会の委員会を公開制とするなどが決まりました。こうした議会改革の取り組みとあわせ、今後とも市民の皆様、市議会の活動について積極的にお知らせしていきたいと思ひます。市議会だよりに対するご意見



議場見学(合計8校69人)

1333番地 小平市議会事務局